

関西 EAC 第509回例会 : ものづくりの社会環境と経営のご案内

■ テーマ

■ 日時 2023年6月9日(金) 13:30~17:00

■ 場所

京都経済センター 6階 6-B会議室

■ Zoomミーティング 定員70名

例会前日に事務局より参加者にメールにてZoomミーティングURLとIDとパスワードを送ります

■ 交通手段

[京都経済センター](#) 6階 6-B会議室

京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地

・京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ

・阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結

■ 備考

■ お問い合わせは 関西設計管理研究会 事務局長 河添 俊幸 宛 [コンタクトフォーム](#)から問い合わせください。
スケジュール

13:30~13:40	【会長挨拶】 株式会社LIXIL 垂水 伸輔 氏
13:40~14:40	<p>不確実性が増す製品開発を支える技術者のタレントマネジメントとR&D組織運営高度化 デロイトトーマツコンサルティング合同会社 SC&NO (Supply Chain & Network Operations) Unit senior manager 矢吹 豪佑 氏</p> <p>事業環境が激変する中で、製品開発の不確実性も増しており、これまでの経験と人手に頼った人材マネジメントでは、環境変化に対応できないリスクが高まっています。ベテランの退職や自社の将来製品を見据え、より戦略的・計画的に開発・設計人材のリソースとスキル・能力をマネジメントすることが求められています。本発表では、技術者の質を可視化するためのスキル・コンピテンシーマネジメントや、可視化データを用いた人材開発・組織編成、開発プロジェクトへの最適配置に向けた取り組みの考え方を紹介します。また、先行的に取り組む企業の事例を通じて、より具体的に各社の課題や打ち手をお伝えします。</p>
14:40~14:50	休憩
14:50~15:50	<p>開発プロセス構築、改善、浸透の奮闘体験 車戸 幸範 氏 (個人会員)</p> <p>自動車業界の開発プロセス構築、改善、浸透に携わって13年になります。開発現場からスタッフ部門に異動し、プロセスって何?から始まり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品開発~量産立ち上げまでのプロセス総見直し改革プロジェクト参加 ・グローバル拠点の開発プロセスを統一するプロジェクト推進 ・自動車機能安全(ISO26262)、サイバーセキュリティ(ISO21434)、Automotive SPICEのプロセス構築、浸透 (現在進行形) <p>に従事してきました。 そこで経験した失敗、苦悩から得た知見を全てお伝えします。同様の業務に携わる方の課題解決のヒントになれば幸いです。</p>
15:50~16:00	休憩
16:00~16:50	<p>今時の設計アウトソーシング活用事例(設計外注から開発パートナーへ) 株式会社KYOSOテクノロジー 取締役 神田隆次氏</p> <p>KEACでは過去何度か同じテーマでの発表機会をいただいておりますが、ここ数年を振り返ってみても弊社の様な設計アウトソーシング会社を取り巻く環境(メーカー様視点で言うと設計アウトソーシング会社の活用環境)は法改正、新型コロナ、構造的問題など様々な要因で大きく変化しています。これらの変化の渦中において、弊社も単なる設計外注ではなく、アウトソーサーとしてあるべき姿を模索し、顧客価値を創造し高めるために何をすべきかを考え挑戦してきました。それらの取り組みの中から幾つかの事例やその効果をご紹介します。</p>
16:50~17:00	連絡事項・次回例会案内
17:30~19:30	懇親会